

2023年1月10日

第34回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会
(令和5年度)への距離別有資格者選考基準

優先 1) 2023世界ショートトラックスピードスケート選手権大会に派遣された選手は、全ての距離(500m、1000m、1500mの3種目)に出場資格を与える。

優先 2) 第45回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会(以下、「全日本選手権」と、第9回ジャパントロフィーショートトラックスピードスケート選手権大会(以下、「JT」)において、それぞれ各距離の距離別順位順に選出ポイント表(ショートトラック1000点ポイント)に従ってポイントを与え、全日本選手権、JTの2大会の各距離別に合計した2000点満点のランキングを作成し、その上位の者から、優先1)の選手を含め各距離35名になるまで選出する。

但し、2競技会の合計獲得ポイントが同点の場合はJTの距離別順位上位者を優先する。

予備リストとして男女各距離10名を選出する。

なお、全日本選手権に出場できないFISUワールドユニバーシティゲームズ(2023/レークプラシッド)および2023世界ジュニアショートトラックスピードスケート選手権大会派遣選手は、JT出場を必須条件とし、上記の各距離35名以内に入らなかった場合は各距離に外枠として追加する。